

4名の若者が7月中旬まで滞在！ 「JICA海外協力隊グローバルプログラム」

●JICA海外協力隊グローバルプログラムとは？

海外協力隊が開発途上国へ派遣される前に、日本国内の自治体で地域活性化に向けた経験を積むことを目的としたプログラムです。

昨年度、町では東谷拓馬さんと平石守さんの2名（左）が参加し、今年度は、5月6日から7月19日までの約2か月半に渡り、新たに4名の方が町で活動することとなりました。



あおき まい
青木舞さん
(岐阜県出身・28歳)

派遣国：ニカラグア共和国
趣味：旅行・音楽・絵画・登山
経歴：今年3月までダム建設や管理に関わる仕事に8年間従事

プログラム参加の経緯や本町の印象を教えてください

派遣国での活動の前に、母国で「初めて足を踏み入れる地域で活動をする練習をしたい」と思い、このプログラムへの参加を決定しました。

五城目町は、常にいろいろな企画が盛り上がり、自らの力で行動していく力がすごい町だと感じます。町の人はとても温かく、すでに様々な方と関わりを持つことができました。また、だまご鍋などご飯が美味しく幸せです。

今後の活動に向けてひと言！
住民の方と同じ立場や目線に立ち対話することで、課題解決に向けての様々なアプローチを学び、派遣国での活動につなげたいです。



いしはら ゆうと
石原優人さん
(大阪府出身・25歳)

派遣国：ウガンダ共和国
趣味：旅行・温泉・お酒・野球
経歴：大阪府の大学を卒業後、徳島県の教育大学大学院で国際教育を学ぶ

プログラム参加の経緯や本町の印象を教えてください

自分ができることを学び、成長することができるのは五城目町だと感じ、参加を決めました。

五城目町は、「ドチャベンジャーズ」をはじめとする様々な団体の取り組みにより、活発な地域活性化の流れが生まれているのが印象的です。一方、コロナ禍以降、高齢者間の交流の希薄化が課題だと感じているため、人々が集まれる場所づくりやイベントを企画し、町を盛り上げたいです。

今後の活動に向けてひと言！
五城目町で地域コミュニティでの信頼関係づくりや、地域の文化・価値観を学ぶ姿勢が派遣国での活動に生きてくると思います。



ちねん ももか
知念萌花さん
(神奈川県出身・29歳)

派遣国：ポリビア多民族国
趣味：登山・旅行・ヨガ
経歴：神奈川県専門学校を卒業後、看護師として8年勤務

プログラム参加の経緯や本町の印象を教えてください

協力隊として海外で活動する前に、日本をもっと知りたいという思いから参加を決めました。

五城目町は、人々が温かく迎え入れてくれることが印象的です。単に優しさだけでなく、活動を通じ学んでいく過程で、正面から向き合ってくれる人がいる環境が貴重だと感じています。また、天気の良い日には、田んぼの周りを自転車で行き抜けるのがとても気持ちいいです。

今後の活動に向けてひと言！
活動する環境や住民の方とのコミュニケーションなど、すべてが派遣国で生きてくると感じています。今後も続いていく町の人々の生活を考えながら活動していきたいです。



やまもと りょうじん
山本涼仁さん
(京都府出身・22歳)

派遣国：エジプト・アラブ共和国
趣味：サウナ・スポーツ・読書
経歴：兵庫県の大学へ進学し、人々の健康維持・増進について学ぶ

プログラム参加の経緯や本町の印象を教えてください

課題解決に向け多くの取り組みが行われている五城目町に惹かれたこと、「世界一こどもが育つまち」というスローガンに感銘を受けたことから参加を決めました。

五城目町は、何よりも人が優しく、ご飯や自然など全てにおいて魅力的な町だと感じています。また、様々なことにチャレンジしやすい環境にある五城目町では、一日中ワクワクが止まりません。

今後の活動に向けてひと言！
「企画力」「人を巻き込む力」に力を注ぎ、町で行われる多くのイベントや行事を通じて学びを深め、派遣国での活動につなげたいです。

昨年10～12月の75日間、JICA海外協力隊グローバルプログラムで五城目町に滞在した、東谷拓馬さん（がっしー）と平石守さん（ジョニー）。お二人にそれぞれの派遣国であるルワンダ共和国とボツワナ共和国から、言語・食・歴史・観光情報などの連載をお届けいただくことになりました。お楽しみに！



JICA
海外協力隊

がっしーとジョニーの「アフリカ滞在記」



ニックネーム/がっしー
ひがしに たくま
氏名/東谷拓馬さん(奈良県出身)
滞在地/ルワンダ共和国

みなさん Mwirwiwe! (ムイリウエイ)、がっしーです。(ルワンダの公用語で、こんにちはという意味。)

私の派遣国は、「千の丘の国」と呼ばれるルワンダ共和国。坂が多いため、移動は大変ですが、景色がとても綺麗でお気に入りです。

現在は、標高約1,600mの首都キガリで、約1ヶ月間の語学研修に日々奮闘中です！単語を覚えるのが大変ですが、街中で使えた時は本当に嬉しいです。今後は任地での生活や活動を紹介予定です。お楽しみに！



市場で果物の値段を聞くことに挑戦！



ニックネーム/ジョニー
ひらいし まもる
氏名/平石守さん(神奈川県出身)
滞在地/ボツワナ共和国

僕は韓国、エチオピア、ジンバブエと3カ国で飛行機を乗り継ぎ、約25時間かけて、ボツワナ共和国に無事到着しました。現在は首都のハポロネという都市で、現地語であるツワナ語を勉強しています。ボツワナに来て驚いたことは、猿や犬、牛や羊が道路を歩いていること、また、道路がしっかり舗装されており、車のスピードが結構速いことです。

次回以降は、活動内容や、現地の食事や文化について説明するので、楽しみにしてください！



現地料理のセソワ！

町職員採用試験を行います(大学卒)

町では、令和7年度採用の職員採用試験を行います。試験の概要は次のとおりです。

▶採用予定人数と受験資格

大学卒業程度 一般行政 若干名

- 平成6年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方
- 平成15年4月2日以降に生まれた方で大学卒または令和7年3月卒業見込みの方

▶給与

- 大学卒初任給 196,200円(原則として)(給与条例により各手当を支給します)

▶一次試験日時・会場

- 7月14日(日) 午前9時から受付開始
- 秋田県市町村会館(秋田市)

※一次試験は「秋田県市町村等職員採用統一試験」として、秋田県町村会に委託し実施します。

▶試験の方法

- 一次試験(教養試験・検査(性格特性検査))
- 二次試験(口述試験・作文・身体検査)
※二次試験は、8月上旬～9月上旬に行う予定です。
- 資格調査

▶受験申込の受付期間

- 6月19日(水)まで

▶お問い合わせ、申込書請求、受験申込先
〒018-1792 五城目町西磯ノ目一丁目1番地1
町総務課(☎852・5332)

※詳細は、右のQRコードから町HPをご覧ください。

